



宮澤 太聡
大阪観光大学
国際交流学部
講師

大阪観光大学の国際
交流学部で、私は「英
語プログラム」の一環
が必要なのかと疑問を

えれば、英語運用力を
高めるためには、前提
としてそれ以上の日本
語運用力が必要だとい
うことです。
そこで、「日本語強
化プログラム」では、
自分の「ことば」に対
して意識的になり、必
要に応じて新たな語彙
や言い回し
などを学修
する姿勢を
高めるにつれて、英語
で理解・表現できるこ
とも増えていくという
ことです。
さらに、英語プロゲ
ラムとの連携により、
あらかじめ英語の授業
で扱う長文問題の日本
語訳を読解し、「意味」
を理解しておきます。
このように、「日本
語強化プログラム」を
通じて学生それぞれの
「理解」すなわち、わ
かるところを増やしてい
くことが、「CSJメ
ソッド」による英語の
学修効果を高めること
になるのです。

「英語」を修得する ために日本語を強化

である「日本語強化プ
ログラム」を担当して

お持ちになる方がいら
っしゃるかもしれませ
ん。

重要なの
身に付けま
す。ここで



日本語強化にも力を入
れる

本学部の池田和弘准
教授が開発した日本語
を最大限に生かす英語
学修方法である「CS
Jメソッド」には、

「日本語で理解できな
いことは、英語でも理
解できない」という考
えがあります。言い換
えがります。言い換
えがります。言い換

大阪観光大学 観光学部・国際交流学部
(併設校：明浄学院高等学校)

〒590-0493大阪府泉南郡熊取町大久保南5-3-1
TEL072-453-8222 <http://www.tourism.ac.jp>

国際交流学部(CSJ)コラム連載中!
<http://www.tourism.ac.jp/csblog>